

# '実践 研究計画作成法 情報収集からプレゼンテーションまで' 研究計画作成スケジュール(例)

\* H20年4月に1年課程に入学した、学習歴1か月～3年の既習者クラスを例とした。

\* 同課程の未習者クラス(初級を7月中旬に終了)では、一部の課題を割愛し簡略化した。最終的な目標である研究計画書の執筆およびプレゼンテーションは同時期に達成している。

\* 青字は日本語科目の進度の目安。使用教材は東京日本語教育センター『進学する人のための日本語初級』、『進学する人のための日本語中級』、『語彙例文集』、『日能・留試頻出文法』)

( )内はセンター内部使用教材で市販されているものではない。

6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日
1	日	1	火	1	金	1	月	1	水	1	土	1	月
2	月	2	水	2	土	2	火	2	木	2	日	2	火
3	火	3	木	3	日	3	水	3	金	3	月	3	水
4	水	4	金	4	月	4	木	4	土	4	火	4	木
5	木	5	土	5	火	5	金	5	日	5	水	5	金
6	金	6	日	6	水	6	土	6	木	6	日	6	土
7	土	7	月	7	木	7	日	7	火	7	水	7	日
8	日	8	火	8	金	8	月	8	水	8	土	8	月
9	月	9	水	9	土	9	火	9	木	9	日	9	火
10	火	10	木	10	日	10	水	10	金	10	月	10	水
11	水	11	金	11	月	11	木	11	土	11	火	11	木
12	木	12	土	12	火	12	金	12	日	12	水	12	金
13	金	13	日	13	水	13	土	13	木	13	日	13	土
14	土	14	月	14	木	14	日	14	火	14	水	14	日
15	日	15	火	15	金	15	月	15	水	15	土	15	月
16	月	16	水	16	土	16	火	16	木	16	日	16	火
17	火	17	木	17	日	17	水	17	金	17	月	17	水
18	水	18	金	18	月	18	木	18	土	18	火	18	木
19	木	19	土	19	火	19	金	19	日	19	水	19	金
20	金	20	日	20	水	20	土	20	木	20	日	20	土
21	土	21	月	21	木	21	日	21	火	21	水	21	日
22	日	22	火	22	金	22	月	22	水	22	土	22	月
23	月	23	水	23	土	23	火	23	木	23	日	23	火
24	火	24	木	24	日	24	水	24	金	24	月	24	水
25	水	25	金	25	月	25	木	25	土	25	火	25	木
26	木	26	土	26	火	26	金	26	日	26	水	26	金
27	金	27	日	27	水	27	土	27	木	27	日	27	土
28	土	28	月	28	木	28	日	28	火	28	水	28	日
29	日	29	火	29	金	29	月	29	水	29	土	29	月
30	月	30	水	30	土	30	火	30	木	30	日	30	火
		31	木	31	日	31	水	31	金			31	水

初級終了、2級機能語・語彙導入)

**第3部STEP1**  
大学院や先生の研究について情報を調べる。

・大学院進学説明会(JASSO主催)にあたり、各大学院への「質問票」を書く。  
・進学希望調査票を書く。

**日本留学試験**

**第1課STEP1**  
大学院の目標や授業の内容を理解する。  
(敬語導入)  
(早稲田大学等一部研究科出願)

大学院進学説明会での面接練習をする。(敬語の学習を含む)

**第3部STEP1**  
重要な言葉導入 小テスト

受験情報収集に必要な言葉を使うようにする。

(聴解は日能3級レベルを使用)

(だ・である体導入)

大学院進学説明会

**補助教材**  
大学院に電話したり、事務室に行って願書を手する。

**第1課STEP2～3**  
研究計画を書く目的、研究計画書の形式を知る

夏休み中に、大学院の情報を検索し、大まかな研究テーマを考えておく。

(2級機能語165導入済み)

(日能2級レベルの聴解・読解使用開始)  
(平易な新読解記事使用開始)

**第2課STEP1～2**  
・身近な話題から研究課題を見つける  
・思考地図を書いて研究課題を絞り込む。

(1級機能語導入)

**第2課STEP1～2**  
・先行研究を読んで研究課題を見つける  
・先行研究を参考にして研究課題を絞り込む。

ワークブック1～4

(留試過去問使用開始)

**第3部STEP2**  
・指導教員へのメールの書き方を学ぶ。  
・返信メールの書き方を学ぶ。

卒論の内容、学部での専攻、就業経験と研究テーマのつながりを考えて文章にまとめる。

**第2課STEP3**  
研究計画書のタイトルの書き方を学ぶ。

ワークブック6

日本大学、明治大学等一部研究科出願)

**第3課STEP1**  
研究目的の文の書き方を学ぶ。

ワークブック7

**第3課STEP2**  
研究動機・背景の書き方を学ぶ。

ワークブック8～11

**第3課STEP3**  
研究意義の文の書き方を学ぶ。

ワークブック12

(1級機能語75導入済み)

**第4課STEP1**  
・どんなデータや論文の引用が必要かを考える。

ワークブック13

**第4課STEP2**  
引用文の書き方を学ぶ。

(ニュース視聴開始)

**第4課STEP3**  
・引用できそうな論文を検索する。  
・国立国会図書館へ行き、論文を入手する。

ワークブック14

(日能1級過去問使用開始)

**第4課STEP4**  
・論文の構成を学ぶ。  
・論文に使われる言葉・表現や、文章の読み方を学ぶ。

ワークブック15

(日能1級機能語導入済み)

**第4課STEP4**  
・論文の要旨を読み大意を把握する。  
・専門用語辞典を入手する。  
・論文全体を読み、動機・背景に必要な根拠として先行研究を引用する。

日本語能力試験

日本留学試験

**第4課STEP5**  
・参考文献リストの書き方を学ぶ。

ワークブック17

**第5課STEP1～2**  
・代表的なデータの収集方法、分析方法を学ぶ。  
・先行研究を参考に、研究方法を策定する。

ワークブック18～21

**第2部STEP1**  
・pptのスライドの作り方、発表原稿の書き方を学び、作成する。  
・プレゼンテーションの際の留意点を考える。  
・ビデオで先輩の発表例を見る。

書式を整え、研究計画書の執筆完了。データファイルにて提出。

**第2部STEP2**  
・口頭試問での受け答えのしかたを学ぶ、答えを考える。  
・面接の際の留意点を考える。

日本語能力試験

研究計画書のプレゼンテーションを行う。

(東工大研究生等一部研究科出願)